

(法第 26 条関係「定款変更認証申請」)
(法第 28 条関係「書類の備置き」)
(法第 29 条関係「事業報告書等の提出」)

2020 年度の事業報告書

2020 年 4 月 1 から 2021 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人心の架け橋いわて

1 事業の成果

認定 NPO 法人として 5 年間の更新を迎え新たな活動展開を目指した年度であったが、引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により現地での対面支援の機会が著しく制限された。ここからなごみとの協働研修会も再延期となった。一方、長期支援の節目となる被災後 10 年を目前にした活動の振り返りと今後の展望を含むアーカイブ「支援活動 10 年の軌跡」を世に出せたことは、長期支援ゆえの課題を明らかにし、その対策を考察する上で意義深いものであった。

当法人の強みであるオンライン支援については、慶応大学リーディング大学院・岩手県立大学・岩手保健医療大学との協働による「愛のマゴの手プロジェクト」としてパイロット事業が始動し、対面支援の一部を代替するものとして期待され、助成金獲得にも繋がった。また当法人定款に謳った国際協力活動は、オンライン啓発教育として実施することができ、その過程で他支援団体との連携協働が実現した。

事務局はリモート勤務にも対応できる体制を整備し、2021 年 4 月に盛岡市内の利便性の高い場所に移転する準備を開始した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者の範囲及び 人数	事業費の金額 (千円)
①関係機関、団体との連携による、メンタルヘルスに関わる予防、啓発、相談事業	被災者支援活動:精神障がい者宅などへの多職種アウトリーチ相談対応、こころがけベース、住宅集会所、公民館などにおける相談対応 支援者支援活動:地域の高齢者、児童、障がい者支援団体における連携・協働 コミュニティ支援活動:こころがけベース、住宅集会所、公民館などにおける啓発教育的サロンの開催 現地入り支援が困難な時は、チラシやテレビ会議を用いた啓発教育を行う。	随時	岩手県大槌町および近隣地区	21名	住宅訪問と相談対応: 被災地住民 110名(延べ) 支援団体:町役場、社会福祉協議会、現地支援団体など サロン参加者:被災地住民および支援者など 62名(延べ)	7,435

②ICT 機器を活用したメンタルヘルスサービスの提供	インターネット、遠隔テレビ会議システムの活用により支援者間および関係団体との情報共有を効率化し、医療過疎地への遠隔メンタルヘルス支援を実施する。	随時	岩手県大槌町、同釜石市、同盛岡市、山形県山形市、福島県相馬市、東京都世田谷区、神奈川県横浜市、千葉県千葉市、静岡県静岡市など	31名	ころがけ活動メンバー21名およびインターネットに接続できる環境がある関係者、特定非営利活動法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会(なごみ)一般社団法人震災ころのケア・ネットワークみやぎ(からころステーション)、JAMSNET 東京など	1,747
	遠隔オンライン被災者・支援者支援	随時	岩手県大槌町および近隣地区			

③災害復興に精通するメンタルヘルス専門家の育成	日本精神神経学会への参加および発表	9月	オンライン	2名	学会参加者約 5,000名	18
	日本精神科救急学会への参加および発表	10月	オンライン	2名	学会参加者約 500名	
	世界精神医学会への参加および発表→中止					
	多文化間精神医学会への参加および発表	11月	オンライン	2名	学会参加者約 400名	

④社会活動を行っている団体間の協力、支援、ネットワーク構築に関する事業	東北みらい創りフォーラムへの参加および発表	12月	オンライン	3名	慶応大学リーディング大学院スタッフ、岩手県の教員、自治体職員、学生など約 30名	1,050
	なごみ、からころステーションとの共同シンポジウム開催→延期					
	2011年以降の活動記録書の作成、印刷、配布。今後の活動に関するニーズ調査。	9月まで	盛岡および東京など	6名	当法人新旧活動メンバー、被災住民、産学官民の被災地支援関係者	
	なごみ、からころステーション、	5月から		4名	東北地域の被災地支	

	JAMSNET 東京との新型コロナウィルス関連メンタルヘルス啓発教育事業				援者など約 3,000 名	
	慶應義塾大学博士課程教育リーディングプログラム第 5 回政策提言公聴会での共同提言	2 月	オンライン	10 名	約 30 名	
	「災害メンタルヘルスを念頭においた地域づくりを考える」専門家会合への参加および発表	3 月	オンライン	1 名	発表者 6 名(ウェビナー形式)	

⑤国際協力(あるいはその他)	新型コロナウイルス関連メンタルヘルス啓発教育事業(JAMSNET 東京共催)	2020 年 7 月 - 2021 年 3 月	日本およびタイ国バンコク	5 名	海外在留邦人、産学官民の支援関係者約 10,000 名	23
	PFA 講演会の主催(JAMSNET 東京と共催、後援に在メルボルン日本国総領事館など)	11 月	オンライン	1 名		
	アジア・大洋州・中東在留邦人メンタルヘルス対策のためのオンライン情報交換会への参加および発表の後援(主催は在タイ日本国大使館、後援に在メルボルン日本国総領事館など)	2 月	オンライン	1 名		

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
	特記すべきことなし					

2020年度 活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人心の架け橋いわて

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		110,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		14,840,158	
【受取助成金等】			
受取助成金	4,570,660		
受取補助金	99,847	4,670,507	
【事業収益】			
その他事業収益		1,200	
【その他収益】			
受取 利息	148		
雑 収 益	4,856	5,004	
経常収益 計			19,626,869
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	3,524,670		
法定福利費(事業)	18,844		
人件費計	3,543,514		
(その他経費)			
業務委託費	332,500		
諸 謝 金	1,359,280		
印刷製本費(事業)	803,000		
旅費交通費(事業)	32,070		
通信運搬費(事業)	938,052		
消耗品 費(事業)	1,917,301		
水道光熱費(事業)	180,794		
地代 家賃(事業)	719,739		
賃 借 料(事業)	115,281		
保 険 料(事業)	95,425		
諸 会 費(事業)	4,800		
租税 公課(事業)	600		
研 修 費	18,000		
支払手数料(事業)	136,285		
雑 費(事業)	76,500		
その他経費計	6,729,627		
事業費 計			10,273,141
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
租税 公課	3,000		
支払手数料	23,279		
その他経費計	26,279		
管理費 計		26,279	
経常費用 計			10,299,420
当期経常増減額			9,327,449
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額		9,327,449	
当期正味財産増減額		9,327,449	
前期繰越正味財産額		10,913,931	
次期繰越正味財産額		20,241,380	

2020年度 貸借対照表

特定非営利活動法人心の架け橋いわて
全事業所

[税込] (単位:円)
2021年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	15,697,062		
現金・預金計	<u>15,697,062</u>		
(その他流動資産)			
特定預金資産	9,000,000		
その他流動資産計	<u>9,000,000</u>		
流動資産合計		24,697,062	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器 備品	3		
有形固定資産計	<u>3</u>		
固定資産合計		<u>3</u>	
資産の部 合計			<u>24,697,065</u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	93,976		
前受助成金	4,347,725		
預り金	13,984		
流動負債計		<u>4,455,685</u>	
負債の部 合計			4,455,685
		《正味財産の部》	
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	10,913,931		
当期正味財産増減額	<u>9,327,449</u>		
正味財産計		<u>20,241,380</u>	
正味財産の部 合計			<u>20,241,380</u>
負債・正味財産合計			<u>24,697,065</u>

2020年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人心の架け橋いわて

2021年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

【事業費の内訳】

[税込] (単位：円)

科目	心からの事業	日米協会	タケダ	タケダ2020	JCB	日本財団2	日本財団	合計
(人件費)								
給料 手当(事業)	469,540	404,140	205,260	597,600	1,114,680	474,160	259,290	3,524,670
法定福利費(事業)	18,844							18,844
人件費計	488,384	404,140	205,260	597,600	1,114,680	474,160	259,290	3,543,514
(その他経費)								
業務委託費	332,500							332,500
諸 謝 金	176,000	351,500	352,780	144,000	95,000	124,000	116,000	1,359,280
印刷製本費(事業)		260,000	540,000			3,000		803,000
旅費交通費(事業)		400	10,340		18,830		2,500	32,070
通信運搬費(事業)	348,562	196,349	214,365	110,255	5,718	20,472	42,331	938,052
消耗品 費(事業)	852,845	41,873			60,629	809,325	152,629	1,917,301
水道光熱費(事業)	83,418	89,150					8,226	180,794
地代 家賃(事業)	420,000					240,000	59,739	719,739
賃 借 料(事業)	45,600		21,680		9,970	24,000	14,031	115,281
保 険 料(事業)	95,425							95,425
諸 会 費(事業)	4,800							4,800
租税 公課(事業)	600							600
研 修 費	18,000							18,000
支払手数料(事業)	79,754	23,928	3,960	9,384	7,916	5,954	5,389	136,285
雑 費(事業)	76,500							76,500
その他経費計	2,534,004	963,200	1,143,125	263,639	198,063	1,226,751	400,845	6,729,627
合計	3,022,388	1,367,340	1,348,385	861,239	1,312,743	1,700,911	660,135	10,273,141

【使途等が制約された寄付等の内訳】

[税込] (単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
助成団体助成金	0	4,570,660	4,570,660	0	当期受取助成金総額7,570,000円のうち未使用額4,347,725円は前受助成金として貸借対照表に計上しています。
自治体補助金	0	99,847	99,847	0	
合計	0	4,670,507	4,670,507	0	

2020年度 財産目録

特定非営利活動法人心の架け橋いわて
全事業所

[税込] (単位: 円)
2021年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	15,697,062		
現金・預金計	<u>15,697,062</u>		
(その他流動資産)			
特定預金資産	9,000,000		
その他流動資産計	<u>9,000,000</u>		
流動資産合計		24,697,062	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	3		
有形固定資産計	<u>3</u>		
固定資産合計		<u>3</u>	
資産の部合計			24,697,065
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	93,976		
前受助成金	4,347,725		
預り金	13,984		
流動負債計	<u>4,455,685</u>		
負債の部合計			<u>4,455,685</u>
正味財産			<u><u>20,241,380</u></u>